

さいたま市における

# 公共施設マネジメント計画と公民連携



さいたま市PRキャラクター  
つなが竜 ヌウ

平成26年12月16日(火)

さいたま市都市戦略本部  
行財政改革推進部

主査 柴山重信

主任 関口洋輔

# 本日の内容

- なぜ“公共施設マネジメント”が必要か？
- さいたま市公共施設マネジメント計画
  - ハコモノ・インフラ三原則による “やりくり”
  - 「複合化」「長寿命化」による “くふう”
- さいたま市の公民連携(PPP)
- さいたま市提案型公共サービス公民連携制度
- さいたま公民連携コミュニティ

# なぜ“公共施設マネジメント”が必要か？

## 公共施設マネジメント計画



# 「公共施設マネジメント」とは？

→公共施設の**老朽化**の問題を切り抜けるための取組です。

## 公共施設

ハコモノ(学校、公民館等)  
インフラ(道路、橋、水道等)

## マネジメント

やりくりする  
何とかする

## 公共サービスのお値段

□ 図書館で本を1回貸し出すのに  
いくらかかっているでしょうか？

ア、100円 イ、500円 ウ、1,000円

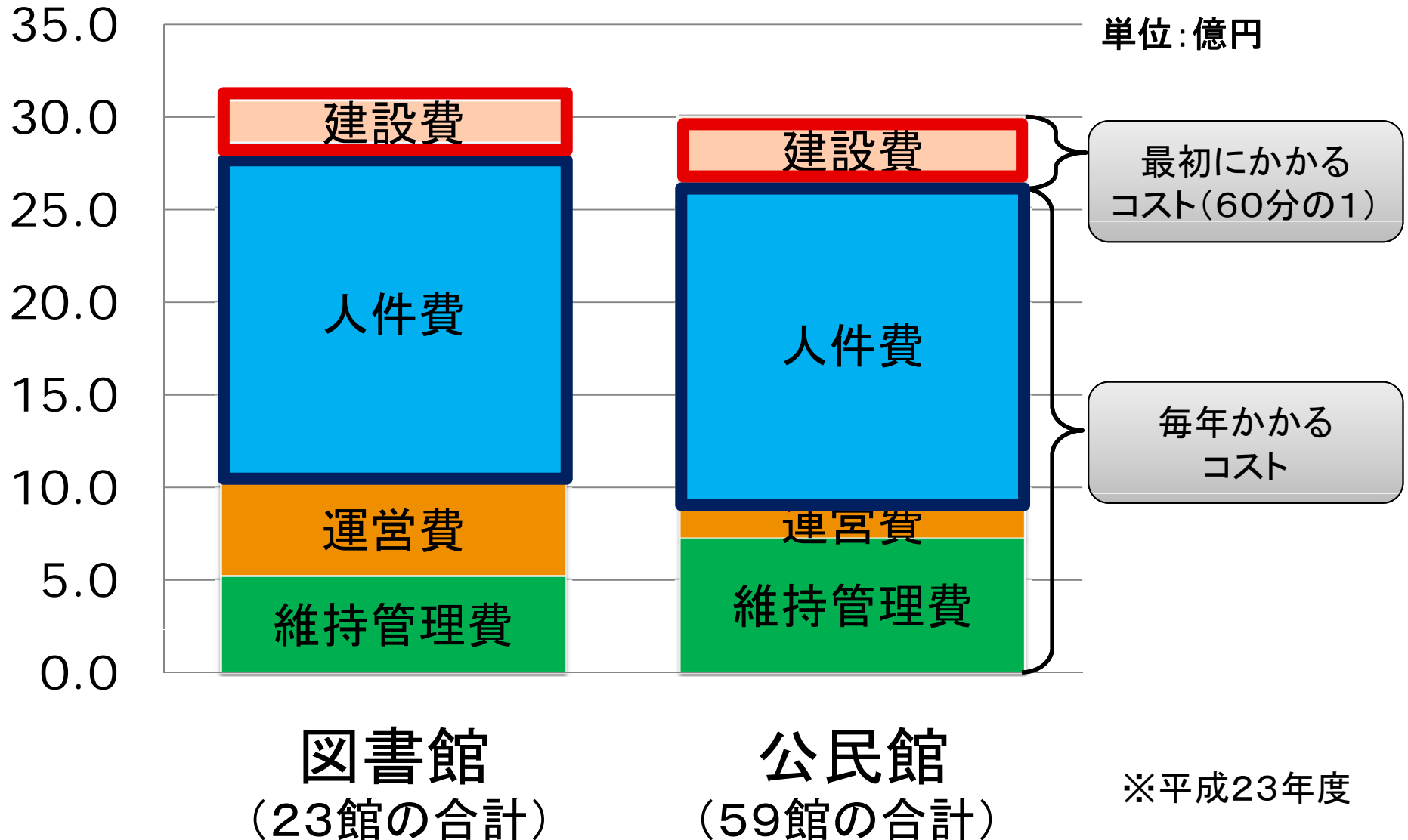
■ 正解・・・貸出者1人あたり 約1,000円

□ 公民館の部屋を1コマ貸し出すのに  
いくらかかっているでしょうか？

ア、100円 イ、1,000円 ウ、10,000円

■ 正解・・・貸出1コマあたり 約10,000円

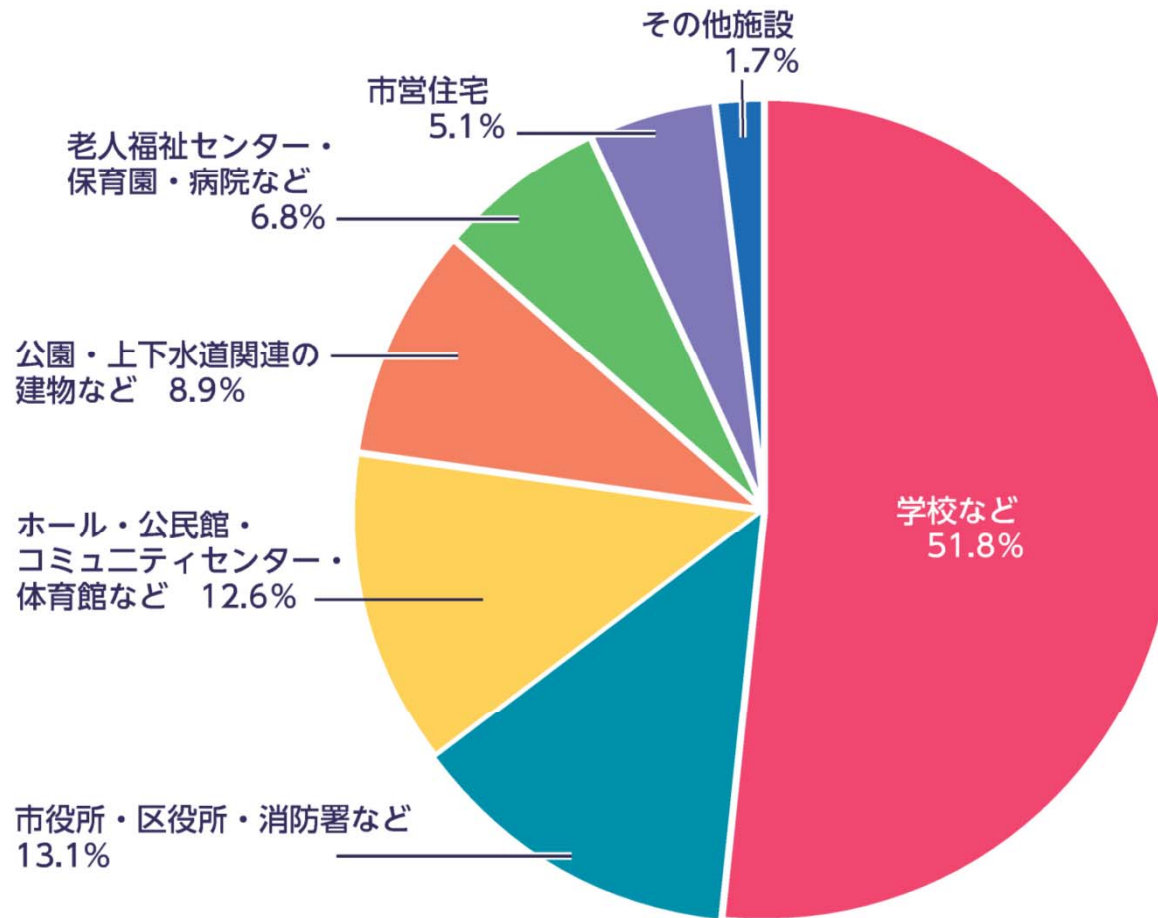
# 公共施設にかかるコスト



# 欠点だらけの「自治体会計」

- 単式簿記・現金主義
  - 減価償却の考え方がない
    - ⇒ 建設費高くても、翌年になれば見えなくなる
  - 貸借対照表(バランスシート)がない
    - ⇒ 借金をしても、債務超過に気づかない
- セグメント情報(部門別情報)の欠如
  - 人件費はタダ？
    - ⇒ 部門ごとの予算には人件費が含まれていない
  - 赤字なの？黒字なの？
    - ⇒ 公共事業のほとんどが損益計算書を作れない

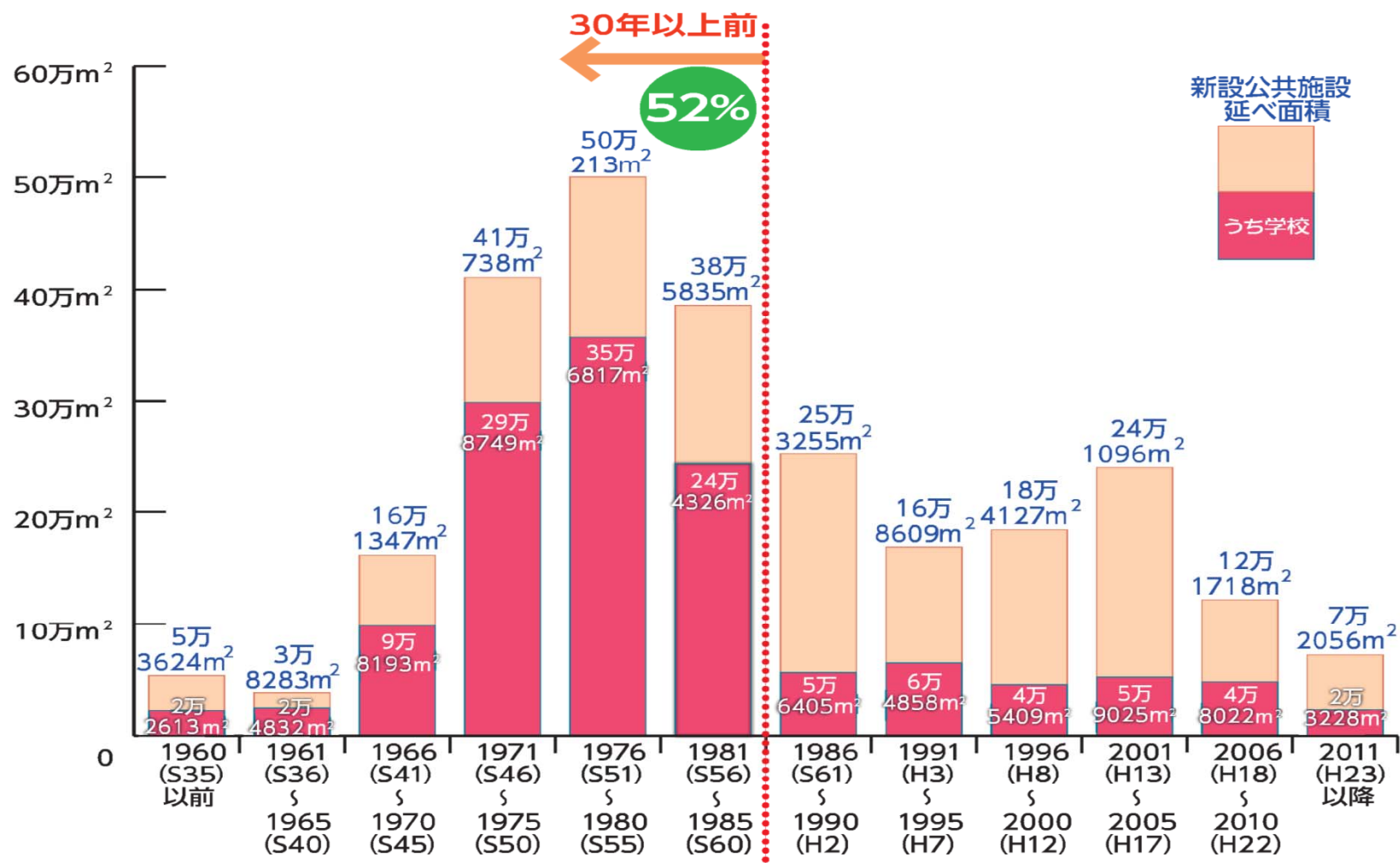
# さいたま市の公共施設の現状



**公共施設の51.8%が学校です**



# さいたま市の公共施設の現状



52%が30年以上前の建物です

# さいたま市の公共施設の現状

## インフラ(都市基盤)も今後老朽化が進展

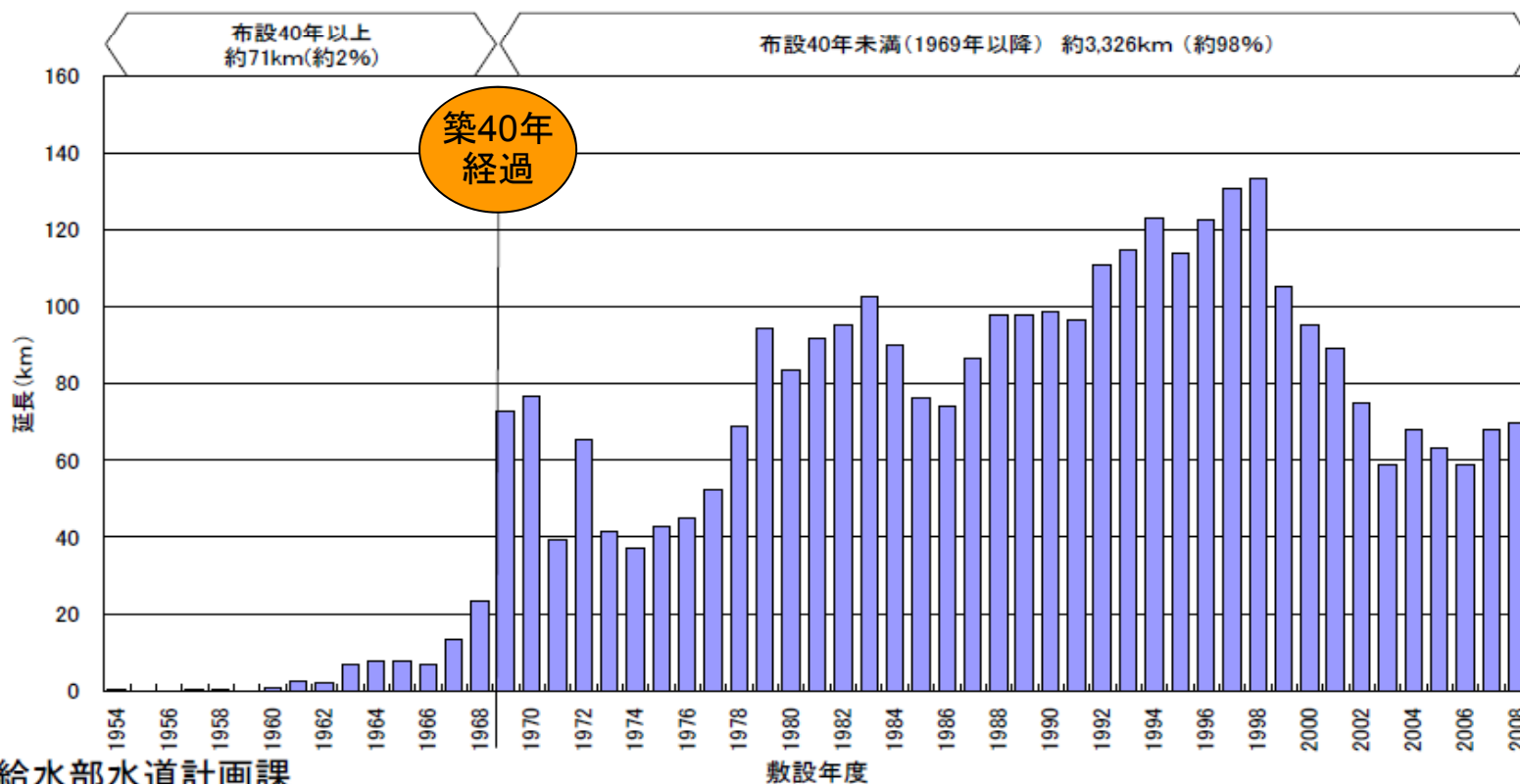
### □ 上水道

#### 上水道

庁舎等	5 施設
配水場	13 施設
浄水場	8 施設
広場	5 施設
(配水池上部利用)	
配水管	3,394 km

上水道: 布設年度別配水管延長

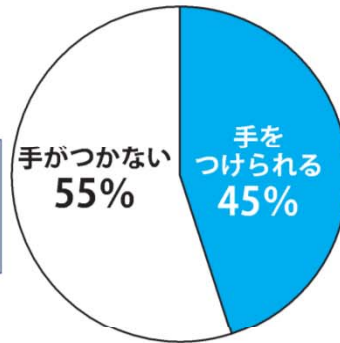
(2008年度末現在)



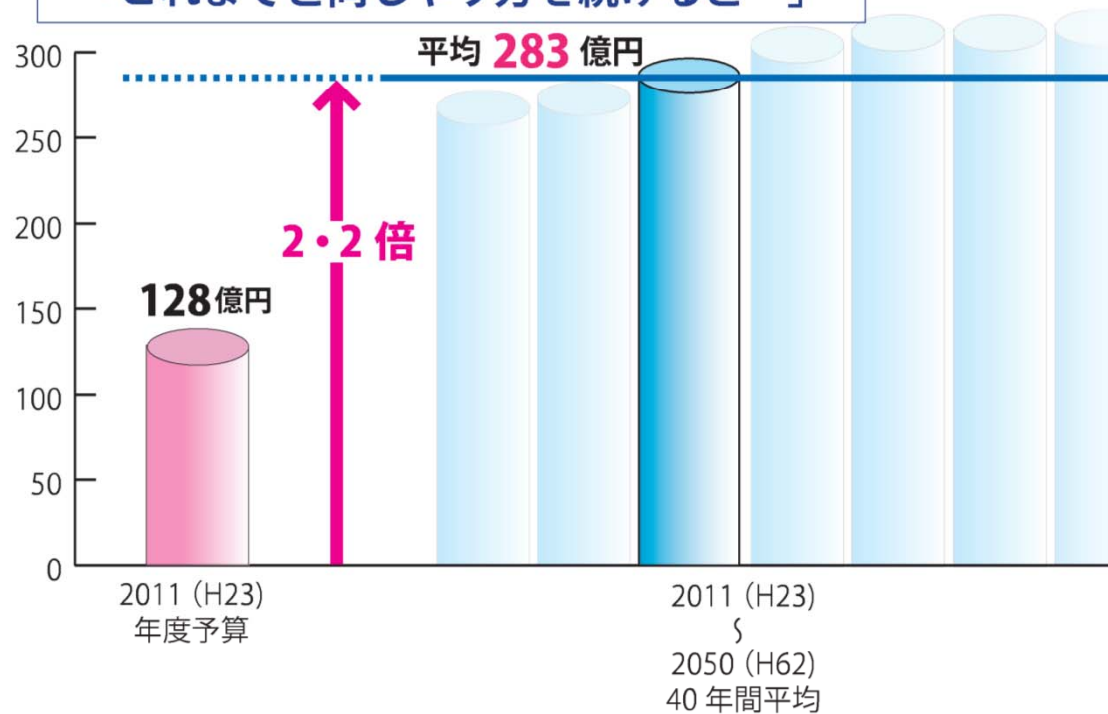
所管課：水道局給水部水道計画課

# さいたま市の公共施設の現状

「128億円  
しかお金をかけないと…」

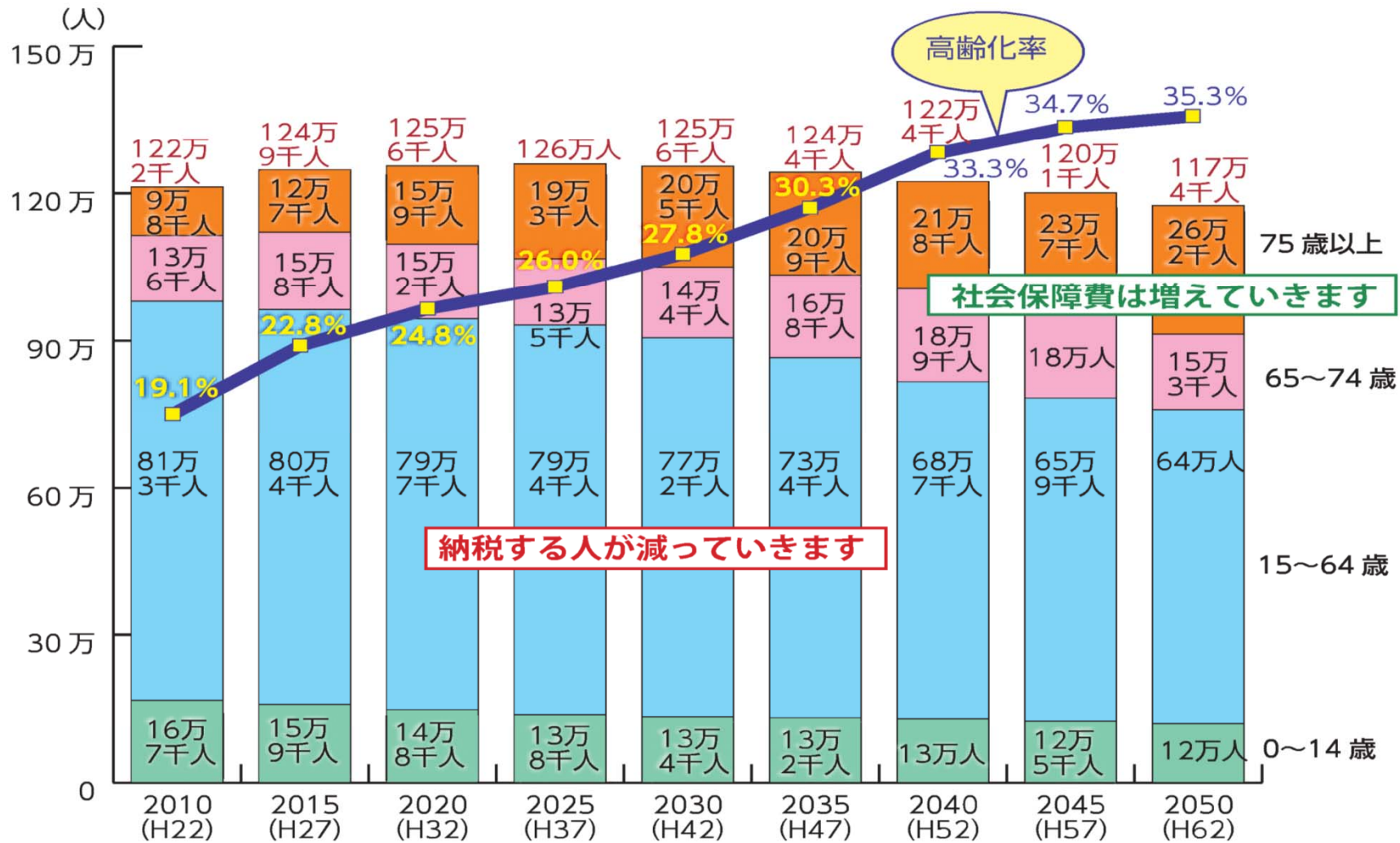


「これまでと同じやり方を続けると…」



建てかえるには  
毎年283億円  
必要です。

# さいたま市の人口の推計



しかし、収入増はもう望めません

# 何も手を打たないでいると



「壊れたら直す」を続けていく



予算不足で施設の崩壊へ！



借金して建てかえ・改修



財政が破綻！  
はたん



無計画に新しい施設をつくったら



維持できない施設がさらに増加！



どうすれば  
いいので  
しょう？

# さいたま市公共施設マネジメント計画

## 公共施設マネジメント計画





# さいたま市公共施設マネジメント計画

## ハコモノ三原則

- 新しい施設は原則としてつくりず、今の施設を**有効活用**する。
- 施設を建てかえる場合には、ほかの施設と**まとめて**つくり直す。
- 今の施設の床面積を60年間で**15%程度減らす**。



複合化

# さいたま市公共施設マネジメント計画

## インフラ三原則

- 今の経費の範囲でインフラの整備・維持・管理を行う。
- 施設のためにかかる経費（ライフサイクルコスト）を減らす。
- あらたに生じる市民のニーズに効率的に対応する。

長寿命化

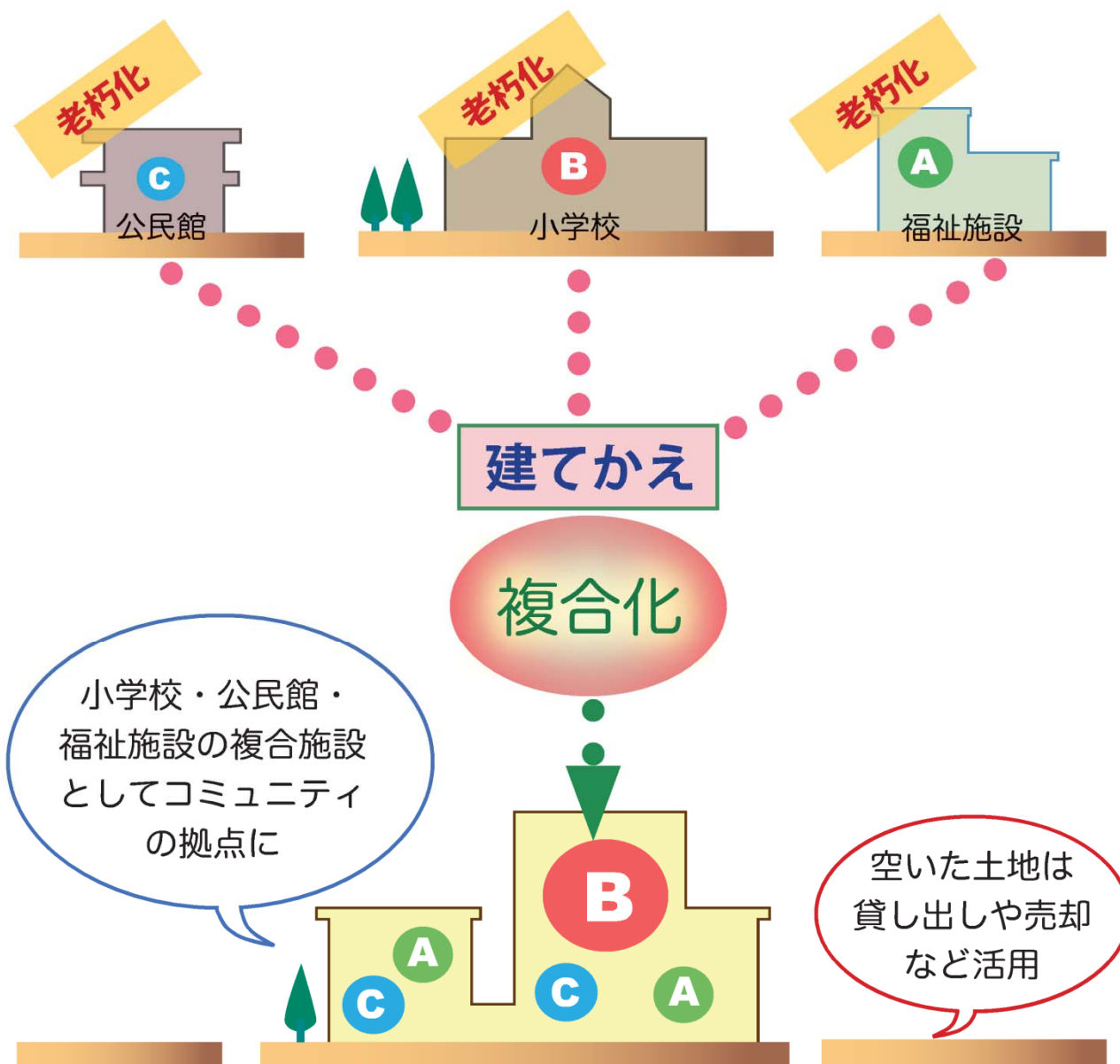




# さいたま市公共施設マネジメント計画

- 「すこしずつがまん」
  - 新しい施設は作らない 今の経費の範囲
  
- 「できるだけ工夫」
  - 複合化 長寿命化 PPP/PFI
  
- 「じょうずにやりくり」
  - 2.2倍⇒1.1倍

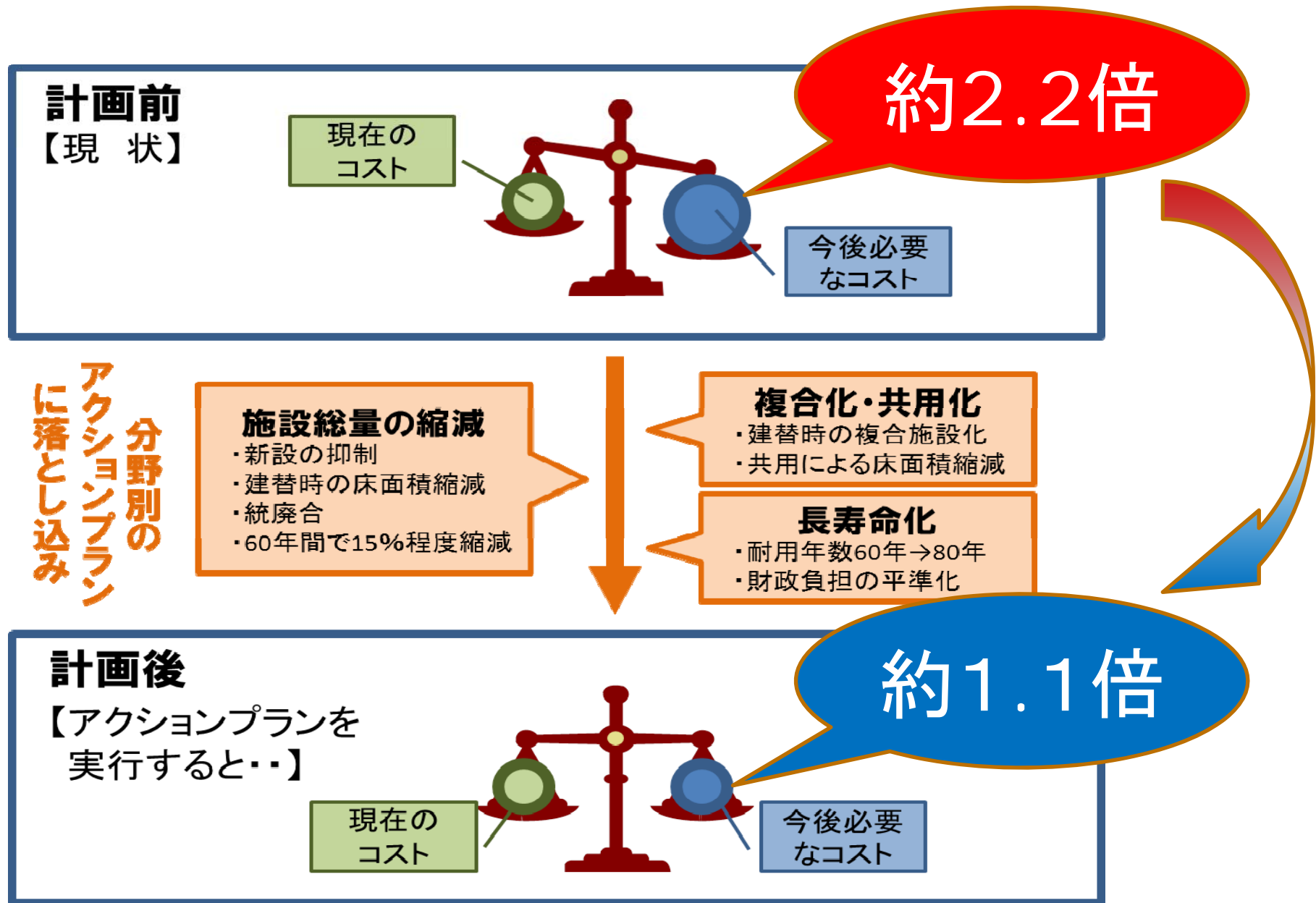
# 出来るだけ工夫① 複合化



# 出来るだけ工夫② 長寿命化



# さいたま市公共施設マネジメント計画





公共施設マネジ  
メントの重要性  
はわかったよ！

でも、身近に公共  
施設がないのは  
困るなあ。







# 市民との協働による推進 モデルケース(ワークショップ)の実施

平成24年度  
三橋小で実施



平成25年度  
与野本町小で実施



平成26年度9月～2月  
与野本町プロジェクト

# まとめ

公共施設の老朽化  
(膨大な財政負担)

さいたま市公共施設  
マネジメント計画

子・孫の世代に  
安心・安全な公共施設を  
しっかりと引き継ぐ

知恵と工夫

市民と協働

PFIなど公民連携の  
更なる推進



# さいたま市の公民連携(PPP)

公民連携



# 公民連携(PPP)の目的

**社会経済情勢の変化**

少子高齢化・地球温暖化・危機管理対策など

**行政課題の多様化・複雑化**

共働き世帯や高齢者単独世帯の増加など

**従来の仕組みでは対応困難な事例も…**

**そこで重要なのが**

「公共サービスは行政が提供するもの」

**発想の転換**

**民間事業者のノウハウ、アイデアを活用し、  
サービスの向上や事業の効率的、効果的な運営を図る**

## **公民連携の主な取組**(行財政改革推進部所管事業)

---

- ① PPP／PFI事業(ハード事業)
- ② 提案型公共サービス公民連携制度
- ③ 公民連携コミュニティ  
(公民連携セミナー)
- ④ 指定管理者制度
- ⑤ 広告掲載事業
- ⑥ ネーミングライツ
- ⑦ 企業等との包括協定、連携

# 本市におけるPFI/PPPの取組①

---

- プラザノース整備事業( 事業費:約157億円 )
  - 図書館、ホール、コミュニティ、区役所等の機能を持つ中核施設。
  - 平成17年、SPC(特定目的会社)と特定事業契約を締結し、本市初のPFI事業として実施。
  - 平成18年に着工し、平成20年に供用開始。
  - VFMは17.6%、約22億円削減。



## 本市におけるPFI/PPPの取組②

- **新クリーンセンター整備事業(事業費:約578億円)**
  - 既存の清掃工場の老朽化に伴う新たな清掃工場の整備運営事業。熱回収施設、リサイクルセンター、余熱体験施設を持つ新規施設。
  - 平成22年、特定事業契約を締結し、本市2番目のPFI事業(**DBO方式**)として実施。
  - 平成26年度に施設完成予定、平成27年度から施設運営開始予定。
  - **VFMは16.8%、約71億円削減**(事業者選定時)



# さいたま市提案型公共サービス公民連携制度

公民連携



# 事業の概要

---

- 市が実施している事業や今後実施する方針を決定している事業のうち、市の指定する事業に、民間のアイデアや工夫が盛り込まれた提案を募集し、事業化する制度
  - 提案者の要件は、
    - ア 団体(民間企業、市民活動団体など)
    - イ 個人(アイデアのみの提案)
- ※ 団体の場合、提案事業を実施可能である必要がある。

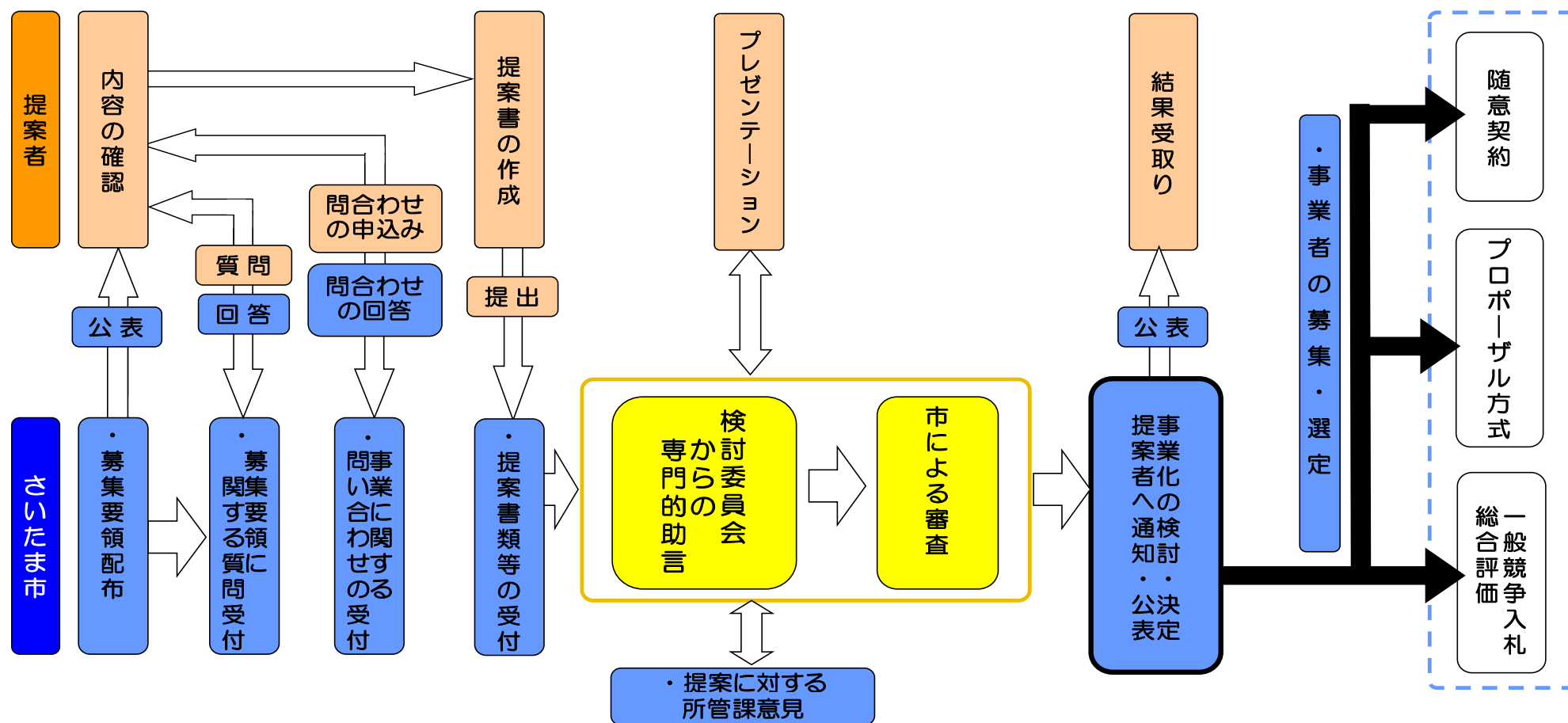
# 事業の変遷

---

- 平成24年度に導入(10事業で試行実施)
- 平成25年度に制度を見直し
  - ア 提案採用者へのインセンティブの付与  
事業者選定時に評価点(満点)の5%を加点して評価
  - イ 提案募集事業数の拡大  
10事業 → 20事業
  - ウ 提案募集期間の延長  
約1ヶ月半 → 約2ヶ月
- 平成26年度から提案募集を再開



# 制度の流れ(平成26年度)



# 事業のスケジュール(平成26年度)

---

4月中旬～	募集要領配布
4月中旬 ～5月中旬	事業者等向け 制度説明会
5月下旬 ～6月下旬	提案書の受付
7月	提案の審査
8月以降	事業化検討
翌年1月下旬	結果通知

---

次年度に事業者選定、事業実施

# 平成26年度の事業提案状況

カテゴリー	通番	事業名	応募数	
			団体等	個人
施設・設備 の設置、維 持管理等に 係る事業	1	消防団施設（消防分団車庫）整備事業	3件	—
	2	市立病院の施設維持管理等事業	2件	—
	3	木質等バイオマスエネルギー活用事業	1件	—
	4	市民ファンド等の市民参画による再生可能エネルギー導入事業	—	—
	5	未利用市有地活用事業	1件	—
市有財産の 有効活用	6	歩道橋ネーミングライツ事業	—	—
	7	広告掲載による財源確保、ネーミングライツの活用促進	2件	—
			1件	—
8	市文化施設における広告付き消耗品提供事業	—	—	
市民生活・ 文化芸術	9	市民手帳発行事業	—	—
	10	DV防止啓発媒体作成・活用事業	—	1件
	11	文化イベント広報事業	1件	—
	12	「さいたま市民文芸」による文芸活動の普及・促進事業	—	—
	13	さいたま市地域ポータルサイトの制作・運営事業	3件	—
福祉	14	介護者カフェの開設、運営事業	1件	2件
			1件	—
	15	シルバーバンク事業	1件	—
16	ユニバーサルスポーツ推進事業	1件	—	
自然・環境	17	コミュニティサイクルシステム運営事業	1件	—
	18	緑のカーテン講習会運営事業	—	—
	19	見沼たんぼ見どころガイド作成事業	—	—
	20	見沼たんぼ写真コンクール運営事業	—	—
合 計			21件 (団体等18、個人3)	

事業提案率 65%

# 提案型制度に基づく事業化の状況

## 平成24年度の事業提案状況

カテゴリー	No.	特定課題事業名	提案書提出数	採用事業数
広報	1	催事情報システム	4件	1件
広報	2	広告掲載による財源確保、ネーミングライツの活用促進	5件	4件
広報	3	区ガイドマップ等作成事業(10区役所)	1件	1件
環境	4	E-KIZUNA Project EV充電セーフティネットのための、急速充電サービス提供事業	提案なし	—
環境	5	さいちゃんの環境通信作成業務	2件 (うち個人1件)	2件 (うち個人1件)
福祉	6	介護の日フェスタ	提案なし	—
福祉	7	シルバー元気応援ショップ事業	提案なし	—
子育て	8	ファミリー・サポート・センター運営事業、子育て緊急サポート事業	1件	1件
経済	9	アグリ・カルチャー・ビジネススクール運営事業	提案なし	—
教育	10	校庭芝生化事業【維持管理】	2件	1件
合計			15件	10件 (うち個人1件)

事業提案率 60%

# 提案型制度に基づく事業化例1-1

## 催事情報システム



### ポイント

広告を活用してコスト削減＋歳入確保！

#### (事業概要)

- 各区役所の区民課待合所などのスペースに設置するモニターを通じて、市政情報の提供や議会中継、広告の放映を行うシステムの導入。

#### (効果)

- 5年間で2,100万円の削減  
(従前)年間約500万円の維持管理支出  
(現在)設置の初期費用400万円(議会中継用)のみ
- 5年間で約2,300万円の広告料収入を確保

# 提案型制度に基づく事業化例1-2

## 催事情報システム



【見沼区役所 設置例】



【南区役所 設置例】



【緑区役所 設置例】

# 提案型制度に基づく事業化例2-1

## 区役所庁舎における地図案内板



広告付きの地図案内板で利便性＋収入を同時にUP！

### (事業概要)

各区役所の庁舎内に、LEDバックライトによる電照式の広告付き  
区内(市内)地図案内板を設置する。

### (効果)

- 行政の負担ゼロで設置、運営。  
(設置費、電気料、維持管理費を全て事業者が負担)
- 周辺地図等も記載され利便性、視認性が向上。
- 賃料として、5年間で約1,700万円の収入。

# 提案型制度に基づく事業化例2-2

## 区役所庁舎における地図案内板



【南区役所 設置例】



【見沼区役所 設置例】



# 提案型制度に基づく事業化例3-1

## 区ガイドマップ



### ポイント

類似業務を集約！広告掲載でコスト＋手間をカット！

#### （事業概要）

区内のガイドマップを作成し、転入された方や区へ来訪された方に、区のご案内図、公共施設、イベント等の情報を提供する。

#### （効果）

- 地図精度の向上。
- 全区役所を同一の仕様とし、統一感のあるデザインに。
- 契約事務の一本化により、トータルの手間を削減。
- 業務の集約と広告掲載で、約230万円のコスト削減。

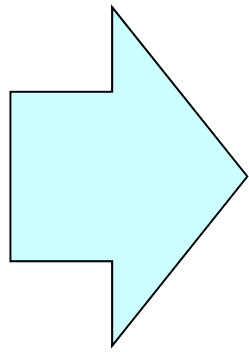
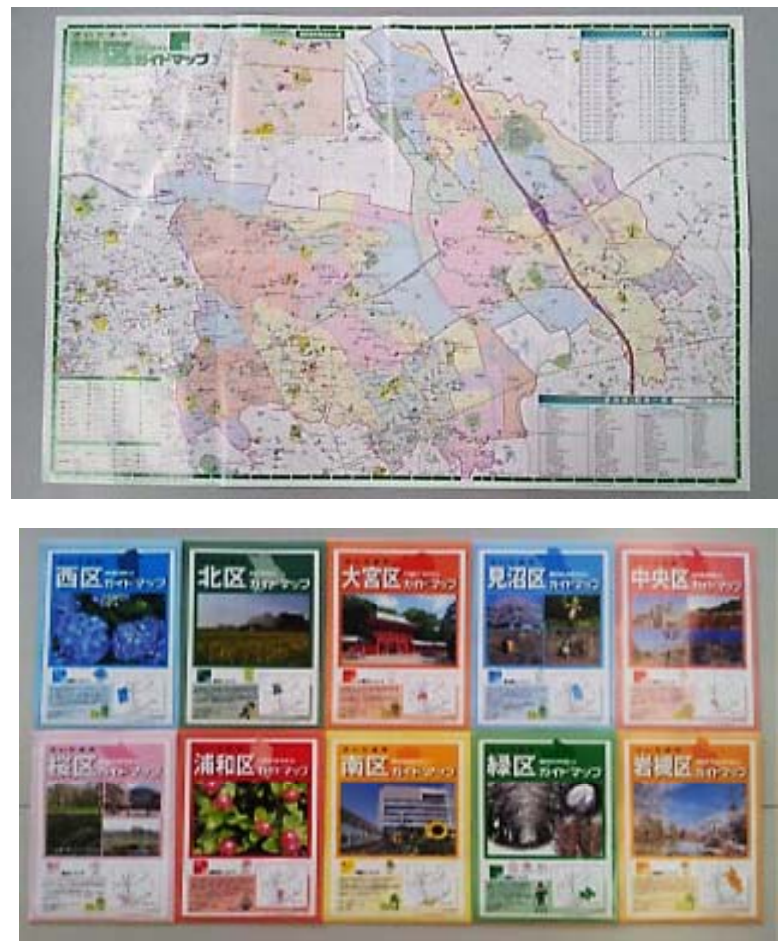
# 提案型制度に基づく事業化例3-2

## 区ガイドマップ

【従来のガイドマップ】



【現在のガイドマップ】



# 事業提案の傾向等

---

- 本市では、**円滑な事業化**を実現するため、**対象事業を特定して提案募集**を行っている。  
⇒平成24年度の採用事業9事業(個人提案を除く)の全てを事業化(事業化率100%)
- その反面、平成24年度、平成26年度の**事業提案率は60～65%**に留まっている。
- さいたま公民連携コミュニティにおける**意見交換、対話**によって、民間の皆様が提案したい事業を把握し、**多くの提案が受けられる事業を抽出**したい。

# さいたま公民連携コミュニティ

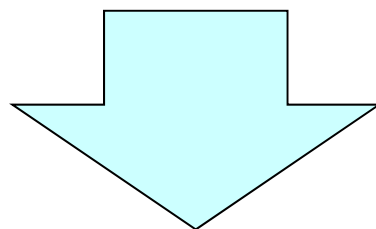
公民連携



# 公民連携コミュニティ設置の経緯

- 提案型公共サービス公民連携制度  
平成24年度事業募集における課題

→ **市内企業の提案が2件のみ**  
(15件のうち2件)



市内事業者の皆さんに、

- 公民連携(PPP)
- 提案型公共サービス公民連携制度を知っていただく必要がある。

# 公民連携コミュニティの概要

企業や各種団体等と公民連携に関する知識習得や市との意見交換を円滑に行う場とするため、平成25年度に設置。

## 【参加対象】

市内に本店、支店等を有する企業、団体等



# 公民連携コミュニティの現在と今後

期	年度	実施事項
STEP1 始動	平成25年度	・方向性の検討、制度設計 ・セミナー開催
STEP2 展開	平成26年度	・セミナー開催 ・アンケートの実施、相談窓口の開設
STEP3 検証	平成27年度	・セミナー開催 ・アンケート、相談窓口の実施 ・あり方検証・見直し

- ・ 平成25年度は、セミナーを2回開催。
- ・ 平成26年度は、セミナーを3回開催予定。  
(8月、11月、3月)



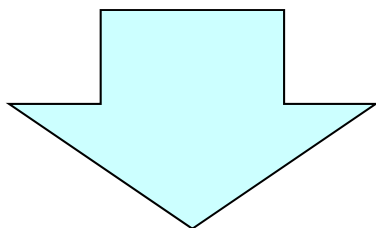
# 公民連携コミュニティを実施して…

---

## 提案型公共サービス公民連携制度における 事業提案に占める市内事業者の数

(平成24年度)

15件の提案のうち2件



(平成26年度)

21件の提案のうち12件！



## まとめ

---

- **広くPPPのパートナーを求める！**
- **地域企業の提案力向上！**
- **今後は地域でのプラットフォームが重要！**  
**（金融機関に期待されるもの・・・）**

ありがとうございました



さいたま市

【ご質問は・・・】

電話

048-829-1106、1108

FAX

048-829-1974

Eメール

[kaikaku@city.saitama.lg.jp](mailto:kaikaku@city.saitama.lg.jp)